

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「地域を守るチカラになろう！」消防団員大募集！
事業主体 (連絡先)	木曽消防協会 (0264-25-2213)
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	404,364円 (うち支援金：320,000円)

事業内容

- 消防団員募集Tシャツの着用による広報
消防団員募集メッセージをデザインしたTシャツを210枚作成。消防大会や「みこしまくり」等の行事で団員が着用して地域住民にPRした。
- 消防団員募集ポスター・壁紙による広報
郡内の現役団員をモデルとした団員募集ポスター2種類150枚を作成。事業所や飲食店に掲示した。
- 新入団員募集講演会の開催
日時：平成31年2月16日(土)
内容：県内で先駆的に活動している女性団員2名を招き講演及びトークセッションを開催した。
参加者：団員、一般住民計41名



【団員募集広報Tシャツ】

【目標・ねらい】

消防団の様々な役割と地域を守るやりがいをPRし、入団促進を図る

事業効果

- 消防団員募集Tシャツは、平成30年7月22日、3,000名が参加して大桑村で開催された長野県消防ポンプ操法、ラップ吹奏大会や、同日「みこしまくり」において団員が着用し、注目を集めることができた。
- 団員募集ポスターは、団員が事業所や飲食店を訪問し、消防団の幅広い役割とやりがいについて自ら思いを伝えながら勧誘を行うことができた。
- 講演会では、「女性団員が出産や結婚等で休団しても復帰しやすい環境が必要」、「一度入団を断った人も、数年後には気持ちが変わる。勧誘の声をかけ続けることが大事」等、具体的な助言をいただき、理解を深めることができた。

※自己評価【B】

【理由】
団員確保に各団が連携して取り組む機運が高まったとともに、消防団の幅広い役割とやりがいについて、地域の理解が深まった。

今後の取り組み

- 一人ひとりの団員が活動しやすく、入団者が長期間にわたって参加できる消防団づくりの取り組みが進むよう、幹部研修等の機会を通して呼び掛けていく。
 - 女性団員の入団促進を幅広く呼び掛けていくとともに、各団の環境整備や活躍の場の一層の拡大について、女性団員交流会等を通じて検討していく。
 - 郡内の事業所に対し「信州消防団員応援ショップ」や「消防団協力事業所」等の登録を呼びかけ、消防団活動についての地域の理解を広げていく。
- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある